

「地球外物質」特別展

～ 地球外物質がもたらす新たな宇宙、そして地球の姿 ～

令和6年7月20日(土) ～

10月6日(日)

宇宙を知る事は、地球そして地球に住む私たち人類の事につながります。この広い宇宙で、地球がどのようにしてできて進化してきたのか。それらの過程で生命はどのようにして誕生したのか。未来の地球はどうなるのか。それらを解く鍵を宇宙に求め、宇宙を知るための活動「宇宙探査」が続けられています。これまでの探査活動によって私たちが手にした地球外物質の研究によって見えてくる、新たな宇宙、そして地球の姿を紹介します。

©NASA

主な展示内容

1 地球外物質とは？

2 日本の小惑星探査

3 実物のいん石や月の砂

4 世界が取組む研究と成果

- 地球外物質とは、どのようなものなのか？どのようにして手に入れたのか？
- 地球外物質からわかること
- 日本の地球外物質試料を用いた研究の概要や期待される成果などを解説
- 「はやぶさ」と「はやぶさ2」による小惑星からのサンプルリターンミッションの概要
- 火星いん石、月いん石など、様々ないん石の展示・解説
- ルナ計画(16、20、24号)で回収した月の砂の一部を展示
- 世界の宇宙探査計画の足跡や最前線、将来計画の概要の解説
- アポロ計画やルナ計画によるサンプル回収の概要と最新の研究成果の解説



「火星いん石」(実物)
重量:59.217g



「石質いん石」(実物)
重量:2860.5g



「石鉄いん石」(実物)
重量:269.58g



「月いん石」(実物)
重量:4.566g



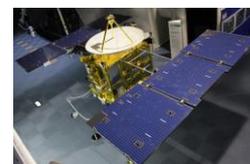
「鉄いん石」(実物)
重量:572.12g

協力:国立極地研究所



ルナ計画で回収した
月の砂の一部(実物)

実物大模型



小惑星探査機「はやぶさ2」
1/1 モデル



再突入カプセル



ターゲットマーカー

余市宇宙記念館

住所: 〒046-0003 余市郡余市町黒川町6-4
電話: 0135-21-2200 (道の駅内)
開館時間: 午前9時～午後5時(最終入館:午後4時)
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
入館料: 大人500円、小人300円
ホームページ <https://www.spacedome.jp>

